

百日咳が増えています！

百日咳って？

百日咳は百日咳菌によって引き起こされる呼吸器感染症です。

特有のけいれん性の咳発作が特徴で、いずれの年齢でもかかりますが、小児が中心となっています。乳児では重症になり、肺炎、脳症を合併し、まれに死に至ることもあります。



どれくらい流行しているの？

大阪府内では、2024年に288件の届出がありましたが、2025年は第13週（1月1日から3月30日）までに、375件の届出がされています。

特に、9歳から14歳で多くの発生が確認されています。

症状は？

かぜ症状で始まり、次第に咳の回数が増え、程度も激しくなります。

短い咳が連続的に起こり、咳を吸うときに笛の音のようなヒューという音がでることが特徴的です。この咳は2～3週間程続きます。

どうやったら感染する？

飛沫感染や接触感染により感染します。

予防するには？

【予防接種】

百日咳の重症化予防には予防接種（5種混合ワクチン等）が有効です。生後2か月になったらなるべく早くワクチン接種をしましょう。

【咳エチケット】

周りの人にうつさないようにするためにも、咳エチケットに心がけましょう。

【早めの受診】

長引く咳など、感染が疑われる場合は速やかに医療機関を受診しましょう。

